

連携先	Active Directory	利用シーン	業務自動化	業種	製造業
-----	------------------	-------	-------	----	-----



HTML解析コンポーネントや既存IT資産を活用し 複数定型業務を完全自動化

創意工夫を凝らし業務ごとに異なる実装方法を適用
自動化実現により延べ月約40時間の工数を削減！

株式会社ユタカ技研

静岡県浜松市東区豊町508番地の1
URL <https://www.yutakagiken.co.jp/>
従業員数 966名（2018年3月末現在）

導入背景

株式会社ユタカ技研は自動車部品の製造・販売を行うHondaグループ企業。自動車用排気システム、トルクコンバータや次世代環境製品など地球環境に貢献する製品づくりを担っている。業務効率化を積極的に推進する同社では、基幹システム、会計システム、購買システム間のデータ連携用途に導入していたASTERIA Warpを活用し、現在、社内各署の業務自動化、効率化に取り組んでいる。

課題

- **購買部手動業務への対応**
購買システムより見積りファイルをダウンロードし保管する月20時間相当の新たな業務が発生。
- **システム担当者不在時のIDロック対応**
繰り返しのログインミスによりシステムロックされた社員からのロック解除依頼がシステム部に月150件入電。システム担当者不在時の依頼は即時対応できず、ロックした社員の作業が中断。
- **データ入出力・加工の自動化**
パッケージシステムへのデータインポート・エクスポートを伴う作業（データ抽出後、加工してメール送信するなど）がシステム部内で月約15時間発生。

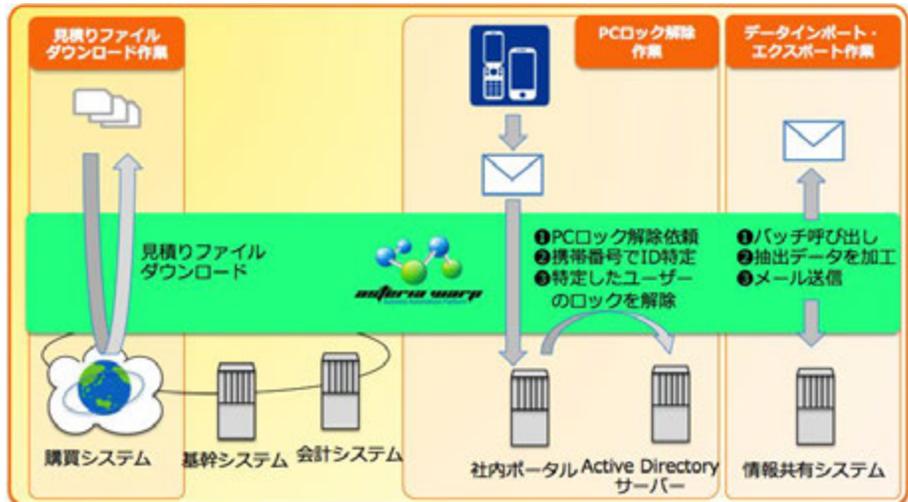
導入

- **HTML解析機能で手動業務を代替**
HTML解析コンポーネントを使い購買システムから見積りファイルを自動ダウンロード。さらにファイル名に見積り番号を付加し一意な名称で自動保管。
- **Active Directory連携で自動ロック解除**
ロックされた社員の携帯から専用メールボックスにメール送信するとASTERIA Warpが社内ポータル上の社員情報と携帯番号をマッチング。Active Directory上のIDを特定し、ロックを解除。
- **外部呼び出し機能でパッケージ入出力処理**
EXEコンポーネントでパッケージ入出力を行うバッチ処理を呼び出すことにより、入出力処理を伴う20業務を完全自動化。

効果

- **新たな購買業務の自動化**
購買部の月20時間に相当する見積りファイルのダウンロード作業工数をゼロに。
- **業務の中断を回避**
ロック解除が24時間365日即時に行われ、業務の中断を回避。また月150件に及ぶシステム部の対応も不要に。
- **パッケージ入出力を伴う処理も完全自動化**
DBに直接アクセスできないパッケージシステムへのインポート・エクスポートもASTERIA Warpで可能に。その後のデータ加工、メール送信などの一連の流れを1つの処理とすることで完全自動化を実現。システム部内で述べ月約15時間の工数を削減。

利用イメージ



ASTERIA Warp選定理由

- 開発期間の短縮
- 高い生産性
- ノンプログラミング
- 内製が可能

今後の予定

- さらなる業務自動化の実現
- 工場内設備ロボット（IoT機器）が出力する動作情報を収集しBIツールで分析できる仕組みの構築
- 設備ロボット（IoT機器）が出力するエラー情報をメール配信することを検討

お客様から一言

ASTERIA WarpのココがGood!



システム部
高井 一輝 様

ASTERIA Warpは超高速開発を実現できるところが気に入っています。

新卒で入社後、システム開発経験ゼロの状態でもASTERIA Warpを使い始めましたが、日本電気から丁寧なスキルトランスファーを受けたこともあり、素人の私でもここまで開発し、業務効率化を図ることができました。